

[4月] 行事予定

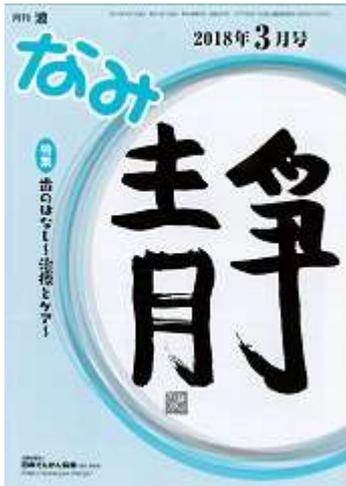
2018.03.08

2018年4月の行事予定をアップロードしました。
下のボタンをクリックして、予定表をダウンロードしてください。

[gyoujiyotei_2018.4.pdf](#) をダウンロード

情報誌・月刊「波」の3月号を発行しました。

2018.03.01



情報誌・月刊「波」の3月号を、3月1日に発行しました。

今月号の特集は「歯のはなし～治療とケア～」です。

くわしくは、本ホームページの「波・書籍・DVD」の頁でご確認ください。

<http://www.jea-net.jp/publish/index.html>

関心のある方であれば、どなたでも購入が出来ます(400円/冊:税込・送料別)。

なお、協会の正会員・賛助会員の皆さまには、各支部等を通じて支部の会報と一緒にお届けします。購読会員の皆さまには、本部事務局から直送します(代金は、会費に含まれています)。

☆「波 電子書籍サイト」

<https://e-nami.or.jp/>

協会の会員であれば、会員番号と生年月日でログインするだけで、波を電子書籍でご覧になれます。ぜひご利用ください。

[3月] 行事予定

2018.02.15

2018年3月の行事予定をアップロードしました。
下のボタンをクリックして、予定表をダウンロードしてください。

[gyoujiyotei_2018.3.pdf をダウンロード](#)

社労士による年金教室のご案内

2018.02.13

てんかん運動にも協力をしてくれている「社労士たまごの会」が、今年も障害のある人とそのご家族向けに、障害年金の勉強会を開催します。

今回も、東京・練馬区が会場です。

障害年金を専門とする社会保険労務士が、分かりやすい資料を使用して難しい障害年金制度の基本を解説します。また、個別相談の時間も設けられています。

関心のある方、お困りの方、是非ご参加ください。

日時：3月21日(水／祝) 13時～16時30分(※12時30分開場)

会場：練馬区立区民・産業プラザ「研修室1」
(西武池袋線・都営大江戸線「練馬」駅北口・徒歩1分)
<http://www.nerima-idc.or.jp/plaza/info/information.html>

内容：・当事者からのお話し
・障害年金制度の解説
・個別相談コーナー

問い合わせ先：たまごの会年金教室担当／社会保険労務士 石井良実

TEL.080-4953-2911

詳しい案内チラシは、次からダウンロードをしてください。

[nenkinyoshitu_2018.3.pdf をダウンロード](#)

ジェイ選手が IED 記念イベントに登場!!

2018.02.06

昨年11月、練習中に倒れ救急搬送された後に、自らの病気について公表をして、話題となったプロサッカー選手を、皆さん覚えていますか?!

ジェイ・ボスロイドさん。Jリーグ・コンサドーレ札幌のFWとして活躍をしています。イングランド代表として国際大会の経験もある世界的にも著名なサッカー選手です。

(株)コンサドーレからの絶大なるアシストを受け、ジェイ選手が「世界てんかんの日 2018」記念イベントに登場します。

自らもてんかんとともに生きる中で、大好きなサッカーを続けられていることから、同じ病気のある皆さん

に、「夢をあきらめないで」とエールを送ってくださいます。

多くの皆さんに、ジェイ選手の勇気あるメッセージを、聞いていただきたいと思います。

なお、IED記念事業の様子は、次のサイトからLIVE配信いたします。こちら、楽しみにしてください。

<https://100stylesof.life/>

今回のイベントでは、2020 東京パラリンピック出場を夢見る大学生パラ・バドミントン選手と、医師として認知症やてんかんのある人たちの治療に邁進する九州在住の男性から、当事者として日ごろ感じていることとお話しいただきます。

そしてイベント後半には、劇団四季の主演女優としても活躍してきた熊本亜記さんが、てんかんのある人や家族への応援歌を歌い上げてくれます。

詳細は、改めまして下記から案内チラシを、ダウンロードしてください。

2月12日(月・祝)は、午前中は東京タワーへそして午後はメルパルク東京へ、ご家族ご友人を連れ立って、是非お出かけください。

[IED2018-Announcement.pdf をダウンロード](#)

東京タワーでイベントを行います！

2018.02.02

今年の「世界てんかんの日」(IED)記念イベントは、2月12日(月・祝)に、東京・港区のホテルメルパルク東京で行います。

直前の案内となりましたが、日本電波塔(株)のご理解を得て、このIED事業のサテライト企画として、何と「東京タワー」で、てんかんの啓発展示を行うことになりました。

てんかんとは？ 検査と治療の紹介、世界てんかんの日とは？ などの情報提供に加え、来場者には記念の缶バッチやオリジナル風船などを差し上げます。

運が良ければ、当協会のマスコットキャラクター“あかりちゃん”と、ツーショットも撮れます。

是非、東京タワーからの眺望を楽しんだ後に、お気軽にお立ち寄りください。

日時：2月12日(月・祝) 10時～16時

場所：東京タワー・フットタウン(2F)

イベントスペース(黄色い壁の前)

料金：啓発ブースは無料

詳しくは、次から案内チラシをダウンロードしてください。

情報誌・月刊「波」の2月号を発行しました。

2018.02.01



情報誌・月刊「波」の2月号を、2月1日に発行しました。

今月号の特集は「第44回全国大会(茨城大会)」です。

くわしくは、本ホームページの「波・書籍・DVD」の頁でご確認ください。

<http://www.jea-net.jp/publish/index.html>

関心のある方であれば、どなたでも購入が出来ます(400円/冊:税込・送料別)。

なお、協会の正会員・賛助会員の皆さまには、各支部等を通じて支部の会報と一緒にお届けします。購読会員の皆さまには、本部事務局から直送します(代金は、会費に含まれています)。

☆「波 電子書籍サイト」

<https://e-nami.or.jp/>

協会の会員であれば、会員番号と生年月日でログインするだけで、波を電子書籍でご覧になれます。ぜひご利用ください。

[2月] 行事予定

2018.01.16

2018年2月の行事予定をアップロードしました。

下のボタンをクリックして、予定表をダウンロードしてください。

「世界てんかんの日」記念イベントを行います。

2018.01.11



2月12日(月・祝)を記念して、イベントを実施します。

この記念イベントは、一般社団法人日本てんかん学会と共催し、厚生労働省などの協力を得て開催します。

今回は、記念の缶バッジを作成しましたので、来場記念として皆さまにお配りいたします。主なプログラムは…、

○てんかんのある本人で、障害者バドミントンの選手として国際大会などでも活躍してきた方、さらに現在てんかん専門医として臨床現場で活躍している方、このお二人からメッセージをもらいます。

○元劇団四季の女優である熊本亜記さんが、てんかんのある人やその家族を応援する歌を披露してください(ミニライブ)。

○昨年、自らもてんかんの治療中であることを告知されたプロサッカー選手のジェイさん(コンサドーレ札幌・FW)からも、メッセージが届くかもしれません。

他にも、てんかんミニ講座や国(厚生労働省)の取り組みも紹介いたします。

さらに、てんかんをテーマとしたミニ・アート展も準備中です。

定員は150人で、先着順で入場いただきます(参加費無料、事前登録なし)。

是非、日頃てんかんのある人と触れあう機会のある皆様のご参加を、お待ちしております。

日時：2月12日(月・祝) 14時～16時

会場：ホテルメルパルクTOKYO「瑞雲」(5F)

<https://www.mielparque.jp/tokyo/access/>

※13時30分から開場予定です。

このイベントの詳しい案内(内容)は、次からダウンロードをしてください。

また、東京タワーの(2F)イベントコーナーでは、サテライト企画として、当日啓発展示ブースを10時～16時で設置しますので、合わせて足をお運びください。

今年の「世界てんかんの日／IED」は2月 12 日(月・祝)です！

2018.01.05

国際てんかん協会(IBE)と国際抗てんかん連盟(ILAE)は、2015 年から毎年2月の第2月曜日を、「世界てんかんの日(International Epilepsy Day／IED)」に決めました。

今年の世界てんかんの日は、2月 12 日(月・祝)です。

当協会は、日本てんかん学会と記念のイベントを行います。
また、東京タワー内でも、啓発コーナー設置を計画中です。
皆さんも、てんかんについて改めて考える良い機会としてください。

※「世界てんかんの日」については、次を参照してください。
(一昨年の記念イベントで配布した資料から)

[International-Epilepsy-Day2017.pdf](#) をダウンロード

情報誌・月刊「波」の1月号を発行しました。

2018.01.04



情報誌・月刊「波」の1月号を、1月1日に発行しました。

今月号の特集は「新春座談会／てんかんの『あさって』を考える」です。

くわしくは、本ホームページの「波・書籍・DVD」の頁でご確認ください。

<http://www.jea-net.jp/publish/index.html>

関心のある方であれば、どなたでも購入が出来ます(400 円／冊:税込・送料別)。

なお、協会の正会員・賛助会員の皆さまには、各支部等を通じて支部の会報と一緒にお届けします。購読会員の皆さまには、本部事務局から直送します(代金は、会費に含まれています)。

☆「波 電子書籍サイト」

<https://e-nami.or.jp/>

協会の会員であれば、会員番号と生年月日でログインするだけで、波を電子書籍でご覧になれます。ぜひご利用ください。

本年もよろしくお願いたします

2018.01.04

新年おめでとうございます。

2018年も、てんかんのある人とそのご家族が安心して暮らせる社会の実現をめざし、一層邁進して参ります。

変わらぬ“てんかん運動”へのご理解・ご支援を、よろしくお願いたします。



謹賀新年

今年、てんかん運動は45年目を迎えました。その記念の大会を、10月20日（土）・21日（日）の両日、福岡県で開催します。皆さんのご参加をお待ちしています。

協会は、今年も「世界てんかんの日」（2月の第2月曜日）や10月の「てんかん月間」などを中心に、てんかんに対する社会の根深い無理解を解消し、てんかんのある人とその家族が安心して暮らせる社会の実現をめざし、全国での活動を進めます。

また、全国どこでも適切なてんかん治療を受けられる地域医療体制の整備をめざし、行政や学会などとの連携をさらに強めます。

協会は、初の女性会長を中心とした新たな理事会にて、これまでの運動・組織を継ぎ、運動50年を契機に、次の50年に向けた将来構想の検討に入ります。

今年もてんかん運動にとって、ワンダフルな年となるよう、役員員一同研鑽を重ねます。皆さんの変わらぬご理解とご支援をよろしくお願いたします。

二〇一八年 元旦

公益社団法人
Jea 日本てんかん協会 会長 梅本 里美
副会長 前田 孝志 監事 鶴井 啓司
副会長 久保田 英幹 監事 山内 俊雄
常務理事 岡本 朝 役員員一同

Jea 波の会 株式会社/公益社団法人日本てんかん協会
〒100-0005 東京都豊島区南大塚3-43-11 福祉財団ビル7F TEL 03-3204-6001 (FAX 03-3204-7235)

[1月] 行事予定

2017.12.26

2018年1月の行事予定をアップロードしました。

下のボタンをクリックして、予定表をダウンロードしてください。

[gyoujiyotei_2018.1.pdf をダウンロード](#)

障害者扶養共済制度をご活用ください。

2017.12.26

厚生労働省からの案内です。[2]

障害者扶養共済制度を、皆さんご存知ですか？

障害児(者)の生活安定の一助と福祉の増進につなげるとともに、障害児(者)の将来に対して、保護者の不安を軽減するために、保護者が掛金を納めて、保護者に万一のことが生じた際には、障害児(者)に終身年金を支給する制度です。

この制度を詳しく知るためには、厚生労働省のホームページから、ご確認ください。

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/shougaihashukushi/other/index.html

また、協力依頼の文書等は、次からもダウンロードができます。

kyousaiseido-shittekudasai.pdf をダウンロード

障害者手帳を確認しましょう！

2017.12.26

厚生労働省からの案内です。[1]

各種行政サービスとマイナンバー制度による情報連携が、本年 11 月 13 日から始まりました。

そのような中で、障害者手帳とマイナンバー制度の情報連携については、当面の間(平成 30 年7月まで)延期となりました。

理由は、障害者手帳に記載されている住所の変更が行われていない事例が多いためです。

障害者手帳を所有されている皆さん、改めて手帳に記載されている住所、氏名などをご確認ください。記載内容に誤りがある場合は、お住まいの自治体に届け出てください。

この件に関する厚生労働省からののお知らせは、次からダウンロードをすることができます。

jyohorenkei-enki.pdf をダウンロード

年末年始：事務局休業のお知らせ

2017.12.15

本年もてんかん運動にご支援をいただき、ありがとうございました。

協会本部事務局は、下記の期間業務をお休みします。

年末休業：12月29日(金)～31日(日)

年始休業：1月1日(月)～3日(水)

年内の電話業務は、12月28日(木)の午前中で終了いたします。

新年は、1月5日(金)午前9時15分から電話業務を行います。

なお、相談専用ダイヤルは、

年内は、12月25日(月)で終了します。

新年は、1月10日(水)午後1時15分からお受けいたします。

新しい年も、どうぞよろしくお願いいたします。

おすすめ書籍「小児看護 2017年7月号」販売中

2017.12.06



おすすめ書籍をご紹介します！

てんかん患者・家族も読みやすい、初級テキストです！

ご購入希望の方は、ご連絡ください。

『小児看護 2017年7月号』

○特集「てんかんをもつ子どもと家族への支援～将来を見据えた支援を考える～」

株式会社へるす出版 発行

縦 25.3cm・横 21cm、126 頁

¥1,600 円＋税

【カラーグラフ】

てんかんや障害をもつ子どもの歯科診療

【特集にあたって】

“少し先の将来”を見通して“いま”を支援する

【知っておきたい知識】

- (1)てんかんの定義・検査・診断
- (2)てんかんの治療(薬物療法・外科治療・食事療法)
- (3)小児期発症のてんかん患者の成人への移行期支援

【看護・教育による支援】

- (1)てんかんをもつ子どもとその家族に対する入院中の看護
- (2)けいれん重積に対する支援
- (3)てんかんの外科治療における支援
- (4)思春期・青年期のてんかん患者への支援
- (5)学校におけるてんかんの子どもへの支援

【関連論稿】

- (1)多くの人たちに支えられ、てんかんと向き合えるようになるまでの日々;焦らず、くさらず粘り、冷静かつ客観的に
- (2)自分と向き合うことが家族と向き合う道になる

※この書籍を購入希望の方は、本部事務局(TEL03-3202-5661)までご注文ください。

※在庫がなくなり次第、販売終了となります。お早目にご連絡ください。

[12月] 行事予定

2017.12.01

2017年12月の行事予定をアップロードしました。

下のボタンをクリックして、予定表をダウンロードしてください。

gyoujiyotei_2017.12.pdf をダウンロード

あかりちゃんピンバッチが新しくなりました。

2017.12.01

てんかん運動にご支援いただいた皆さんにお渡ししてきました「あかりちゃんピンバッチ」が、ご好評により今秋以降品切れとなり、皆さまにはご迷惑をおかけしておりました。

今般、やっと「新ピンバッチ」が完成し、皆さまにお届けできるようになりました。

第二弾は丸形で協会の英語表示が入っています。

是非とも、引き続き皆さまのご支援を、よろしく申し上げます。

なお、協会へのご支援の方法につきましては、次の内容(協会サイト)をご確認ください。

<http://www.jea-net.jp/jea/shien.html>

※新しいピンバッチ写真を、次からダウンロードできます。

12月は「寄付月間」です。

2017.12.01

2015年から毎年12月を「寄付月間」として、寄付の文化をもっと盛んにしようという取り組みが国内で始まりました。

運営委員会のサイトでは、「寄付月間(Giving December)は、NPO、大学、企業、行政などで寄付に係る主な関係者が幅広く集い、寄付が人々の幸せを生み出す社会をつくるために、12月1日から31日の間、協働で行う全国的なキャンペーンです。この寄付月間は、特定の団体への寄付をお願いするものではありません。一人ひとりがこの機会に寄付について考えたり、実際に寄付してみたり、寄付月間についてソーシャルメディアで広げたりすることや、寄付を受ける側が寄付者に感謝して、きちんと寄付の使い道を報告することが進むきっかけにしたいと考えています。」と、謳われています。

この機会に、是非当協会の活動を改めて確認いただき、皆さまの寄附先の一つとして、てんかん運動もご検討ください。

なお、当協会へのご支援については、当協会ホームページ

<http://www.jea-net.jp/jea/shien.html>

をご覧ください。

※遺贈、外貨(海外旅行時の残金コイン)寄付、などもお受けしています。

情報誌・月刊「波」の12月号を発行しました。

2017.12.01



情報誌・月刊「波」の12月号を、12月1日に発行しました。

今月号の特集は「主治医とうまく付き合いおう」です。

くわしくは、本ホームページの「波・書籍・DVD」の頁でご確認ください。

<http://www.jea-net.jp/publish/index.html>

関心のある方であれば、どなたでも購入が出来ます(400円/冊:税込・送料別)。

なお、協会の正会員・賛助会員の皆さまには、各支部等を通じて支部の会報と一緒にお届けします。購読会員の皆さまには、本部事務局から直送します(代金は、会費に含まれています)。

☆「波 電子書籍サイト」

<https://e-nami.or.jp/>

協会の会員であれば、会員番号と生年月日でログインするだけで、波を電子書籍でご覧になれます。ぜひご利用ください。

記念日カレンダーに IED が収載されました！

2017.11.17

年末を控え、来年のカレンダーが街中に見られる時期となりました。そんなカレンダーの中に、協会の活動が紹介されているものがあります。

「記念日・歳時記カレンダー2018」です。

今春、「世界てんかんの日(IED)」が公式記念日として登録されましたが、その日本記念日協会が監修をするカレンダーです。

来年は、2月12日(月・祝)が第1月曜日に当たり、この欄に「世界てんかんの日」が収載されました。また、同じく記念日に登録された「ドラベ症候群の日」も、6月23日(土)に収載されています。

是非皆さんも、このカレンダーでてんかん啓発活動にご参加ください。

なお、このカレンダーは町の書店等で販売されています。
創元社発行で、1部1,400円(税別)です。

※記念日・歳時記カレンダー2018の表紙を、下記からダウンロードできます。イメージをご確認ください。

[kinenbi-calendar2018-top.pdf](#) をダウンロード

サッカー選手と球団にエールを送ります。

2017.11.12

Jリーグ・コンサドーレ札幌のFW(フォワード)ジェイ選手が、11日に自らがてんかん患者であり服薬治療をしていることを、公表しました。

ジェイ選手は、イングランド代表にも選ばれたことのある有名なサッカー選手です。
今月初めのチームの練習中に意識障害が生じ病院で治療を受けた後、自らてんかんのあったことや薬を飲み忘れて発作が生じたことなどを発表しました。

その中で、次のようなコメントを出されています。
「アスリートとして隠している人もいるかもしれないが、僕はすべてを明かした上で、これからも選手として続け、同じ病気を持つ人に希望を与えられるような活動もしていきたい」。

また、球団もジェイ選手への理解と治療に協力する姿勢を示されています。

こういった発言や取り組みが、てんかんに対する誤解や偏見を払拭することに繋がり、多くの患者・家族にも勇気を与えます。

当協会からも、ジェイ選手とコンサドーレ札幌にエールを送ります。

ジェイ選手のコメント等を報道した北海道新聞の記事は、
次から読むことができます。

<https://www.hokkaido-np.co.jp/article/144591>

情報誌・月刊「波」の11月号を発行しました。

2017.11.01



情報誌・月刊「波」の11月号を、11月1日に発行しました。

今月号の特集は「てんかん発作の介助」です。

くわしくは、本ホームページの「波・書籍・DVD」の頁でご確認ください。

<http://www.jea-net.jp/publish/index.html>

関心のある方であれば、どなたでも購入が出来ます(400円/冊:税込・送料別)。

なお、協会の正会員・賛助会員の皆さまには、各支部等を通じて支部の会報と一緒にお届けします。購読会員の皆さまには、本部事務局から直送します(代金は、会費に含まれています)。

☆「波 電子書籍サイト」

<https://e-nami.or.jp/>

協会の会員であれば、会員番号と生年月日でログインするだけで、波を電子書籍でご覧になれます。ぜひご利用ください。

[11月] 行事予定

2017.10.26

2017年11月の行事予定を、アップロードしました。
下のボタンをクリックして、予定表をダウンロードしてください。

gyoujiyotei_2017.11.pdf をダウンロード

第44回全国大会(茨城大会)を終了しました。

2017.10.22

10月21日(土)~22日(日)の両日、茨城県水戸市内で開催しました「第44回全国大会」は、全国から両日で約700人の参加者を得て、無事に終了しました。

当日は、台風第21号が接近する生憎の天候となり、飛行機が飛ばない地域などもありましたが、北は北海道から南は沖縄まで多くの皆さんの参加と、水戸市のマスコットキャラクター「みとちゃん」の歓迎来場もあり、会場は大いに盛り上がりました。

参加者の皆さん、準備・運営に尽力いただいた地元支部(関東ブロック)・大会運営委員会の皆さん、そしてご支援・ご協力をいただいた皆さんに、心から感謝を申し上げます。

大会の様子は、協会が毎月発行する情報誌「波」(2018-2)誌上で、報告をいたします。

また、今大会で採択した「大会宣言」も、是非下記からダウンロードをして、ご一読ください。

なお、来年の第45回全国大会は、福岡県福岡市で開催します。

日時:2018年10月20日(土)~21日(日)

会場:国際医療福祉大学・福岡キャンパス、他

「みんなで、まっとおーと！」

今から参加に向けてのご予定をお願いします。

今年度の各賞受賞者を表彰しました。

2017.10.21

今年度の「木村太郎記念賞」と「功労賞」の受賞者が決定し、「てんかん月間 2017・記念式典」でもある「第 44 回全国大会(茨城大会)・開会式」において、次の皆さんを表彰しました。

【木村太郎記念賞】

亀山茂樹 様(学校法人北都健勝学園新潟リハビリテーション大学大学院特任教授、独立行政法人国立病院機構西新潟中央病院名誉院長)

【功労賞】

永島 武 様(千葉県／活動従事者)

金子淳子 様(東京都／活動支援者)

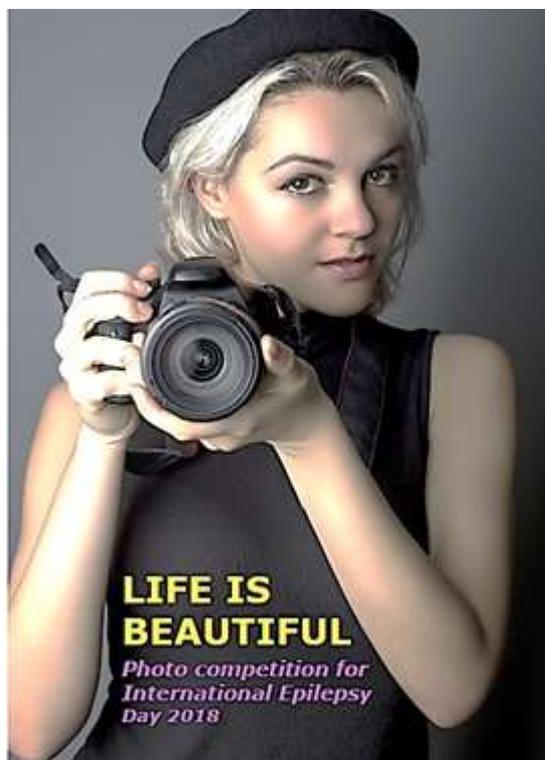
日本光電工業(株) 様(東京都／活動支援者)

受賞された皆さま、おめでとうございます。

引き続き、協会の活動へのご支援をよろしくお願いいたします。

世界てんかんの日 2018「写真コンテスト」開催中!!

2017.10.19



本協会が加盟している国際てんかん協会(IBE)は、2018年の世界てんかんの日を祝うために、「Life is Beautiful」というテーマで写真コンテストを行います。

12歳未満と12歳以上の2つの部があり、どなたでも参れますので、応募してみませんか？

入賞した方には賞金もあります！ご希望の方は、以下の規定に従って応募してください。

●写真コンテストの規定

- ・写真のテーマは「Life is Beautiful」。
- ・写真は電子メールで、提出してください。【送付先:ibeexecdir@eircom.net】
- ・写真の容量は、1MB～6MBの間におさめてください(解像度は、300dpiが望ましい)。
- ・写真は、カメラ、スマートフォン、またはタブレットで撮影してください。
- ・応募の際には、氏名、住所、年齢(12歳未満の場合)、電子メールアドレスを記載してください。
- ・写真は応募者本人が撮影した作品でなくてはなりません。また、写真の題名と撮影場所を英語で記述してください。
- ・写真を撮る場合には、必ず本人の同意を得てください。
- ・写真コンテストに提出した作品は、インターネットでの掲載、IBEのすべてのメディア(印刷物等)への発表の権利を、無償でIBEに譲渡したことになります。
- ・応募締切は、2017年12月31日です。電子データで、提出してください。
- ・入賞者は、世界てんかん日(2018年2月12日)に発表します。
- ・応募者が16歳未満の場合は、保護者の許可を得てください。
- ・一人何点でも、応募可能です。
- ・審査員の決定は最終的なものであり、異議は受け付けられません。
- ・応募作品が上記の規定に反する、または一定の基準に達していないとIBEが判断した場合は、入賞の取り消し・保留ができるものとします。
- ・まもなく発表される独立した審査委員会が賞者を選出します。

●賞金

賞金総額 2,000ドルは、以下のように配分されます。

—12歳未満—

1等-500USドル 入賞5名-各100USドル

—12歳以上—

1等-500USドル 入賞5名-各100USドル

※原文(英語)の要項は下記PDFをダウンロードください

[LifeIsBeautifulPhotoCompetition.pdf](#) をダウンロード

てんかんをめぐるアート展が開催されます。

2017.10.17

当法人も後援をする「てんかんをめぐるアート展 2017」が、京都で開催されます。

このアート展は、アートに親しむとともに、てんかんとアートについて考える機会、さらにはてんかんの啓発に役立つ機会、そしててんかんのある人が社会参加するひとつの契機になることを趣旨に昨年からお開催され、今回が2回目です。

是非、多くの皆様のご来場をお待ちしています。

【てんかんをめぐるアート展 2017】

会期:2017年11月1日(水)～5日(日)

会場:京都大学総合博物館

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

申込:事前申込不要

料金:無料

※別途入館料(一般 400 円、高校・大学生 300 円、小中学生 200 円)が必要。

後援:公益社団法人日本てんかん協会／一般社団法人京都府医師会／医療・芸術・脳科学融合プロジェクト／京都府／京都市／公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー／京都市教育委員会

詳しい案内は、次の第 51 回日本てんかん学会学術集会のサイトをご覧ください。

<http://www.c-linkage.co.jp/jes51/art.html>

また、アート展のパンフレットは、次からもダウンロードができます。

[art_flyer2017.pdf をダウンロード](#)

【てんかん月間】新たな啓発ページを公開し1日限りの“Purple Cafe”をオープンします!!

2017.10.16

てんかん月間の新たな取り組みで、「#テンカン」ハッシュタグ啓発キャンペーンを行います。

そのための啓発ページ「100通りのジンセイ。#テンカン～てんかんをもっと身近に。～」を公開しました

<http://100stylesof.life/>

今後、インタビュー記事なども掲載していきます。

是非皆さんも、覗いてみてください。

また、ハロウィンシーズンで賑わう表参道で、月間キャンペーンカラー「フレンドリーパープル」(赤紫)をコンセプトにした屋外カフェテリア“Purple Cafe”を、1日だけオープンします。

フォトジェニックなコーナーもあります。

日時: 10月29日(日) 12時～18時

会場: the AIRSTREAM GARDEN(神宮前 4-13-8)

皆さんも、是非お立ち寄りください。

詳しくは、次のサイトをご覧ください。

<http://100stylesof.life/>

「ペットのてんかん」を連載中です！

2017.10.13

10月13日(じゅういさん)が「ペットの健康診断の日」として、一般社団法人日本記念日協会に登録されたそうです。

実は、動物にもてんかんがあります。
当協会にも、以前から情報を求める問い合わせがありました。

そこで当協会が毎月発行している情報誌「波」誌上で、今春から「ペットのてんかん」というミニコラムを連載(不定期)しています。
専門獣医師である日本獣医生命科学大学の長谷川大輔さんが、毎回とても分かりやすくまとめてくださり、好評です。

関心のある方は、是非ご一読ください。

※情報誌「波」は、協会のホームページからも購入ができます。

政権公約(Manifesto)にてんかん施策が初登場！

2017.10.09

明日公示される第48回衆議院議員選挙で、おそらく史上初めてとなるてんかん施策が政権公約(Manifesto)として明示されました。

各主要政党のManifestoの内容を確認したところ、一つの政党で「人を育む政治の実現へ」の重点政策の一つとして、『てんかん対策の推進』が明記されていました(事務局確認)。

政府も、2015年度からてんかん地域診療連携体制整備事業(モデル事業)を全国で進めるなど、てんかん施策に光明が差し始めたこの時期にManifestoにも取り上げられたことは、とても画期的なことです。

今回の選挙後の新しい国会においても、引き続きてんかん施策が推進されることを期待しています。

情報誌・月刊「波」の10月号を発行しました。

2017.10.02



情報誌・月刊「波」の10月号を、10月1日に発行しました。

今月号の特集は「てんかんと私 2017～恋愛・結婚～」です。

くわしくは、本ホームページの「波・書籍・DVD」の頁でご確認ください。

<http://www.jea-net.jp/publish/index.html>

関心のある方であれば、どなたでも購入が出来ます(400円/冊:税込・送料別)。

なお、協会の正会員・賛助会員の皆さまには、各支部等を通じて支部の会報と一緒にお届けします。購読会員の皆さまには、本部事務局から直送します(代金は、会費に含まれています)。

☆「波 電子書籍サイト」

<https://e-nami.or.jp/>

協会の会員であれば、会員番号と生年月日でログインするだけで、波を電子書籍でご覧になれます。ぜひご利用ください。

てんかん治療研究助成・褒賞公募のお知らせ

2017.10.01

公益財団法人てんかん治療研究振興財団(JERF)が、2018年度の研究助成・研究褒賞の公募を行っています。

《受付期間／2017年10月1日～11月30日》

○研究助成(160万円×12件)

国内の基礎、臨床、社会医学の研究者

○海外留学助成(25万円×2件)

基礎、臨床研究を海外で行う日本人研究者

○招日研究助成(75万円×3件)
外国人研究者

○研究褒賞(正賞と副賞)
特定テーマの継続的研究で、優れた業績を挙げた研究者

応募方法等はJERFホームページで募集要領を参照ください。

<http://www.epi-fj.jp/aid/jyosei.html>

なお、募集要領は次からもダウンロードができます。

boshu-yoryo2018.pdf をダウンロード

[10月] 行事予定

2017.09.30

2017年10月の行事予定をアップロードしました。

下のボタンをクリックして、予定表をダウンロードしてください。

gyoujiyotei_2017.10.pdf をダウンロード

「てんかんのある人の暮らしの工夫ハンドブック」ができました。

2017.09.27



横浜市総合リハビリテーションセンター研究開発課(担当:西村顕さん)が「てんかんのある人の暮らしの工夫ハンドブック」を作成され、『国際福祉機器展(H.C.R)2017』(東京ビックサイトにて本日から3日間開催中)にて配布をされています。

作成にあたっては、協会神奈川県支部も協力をさせていただきました。

本ハンドブックは、てんかんのある人が暮らしていくうえで、発作による事故を防ぐための工夫が詰まっています。

ぜひご活用ください。

メディアセミナー(東京)を開催します。

2017.09.15

一般社団法人日本てんかん学会(大澤眞木子理事長)と共催で、てんかん月間 2017 記念のメディアセミナー(東京会場)を開催します。

今回は、「てんかん診療体制整備」の現状と今後への期待、「自動車運転」に関するその後、をテーマに最新の情報をお伝えします。

また、三菱財団の助成事業として行った「救急時の安心構築に向けた全国調査」の概況報告(速報)も予定しています。

日頃から、情報発信をお仕事にされている皆さんを対象としたセミナーです。

日時: 10月13日(金) 14時30分～16時30分

会場: リファレンス新東京ビル貸会議室「A会議室」(千代田区)

<http://tokyo.re-rental.com/tokyo/access/>

内容: 「てんかんを取り巻く最新の状況」、「救急時の安心構築全国調査速報」、「てんかんとともに生きる(当事者メッセージ)」、「質疑応答」

定員: 50人(先着順)

申込: 所定の用紙に必要事項をご記入の上、FAX.(03-3202-7235)で協会本部事務局に送信(メールでも可)

※定員に達し次第、受け付け終了

※入場無料、要事前申し込み

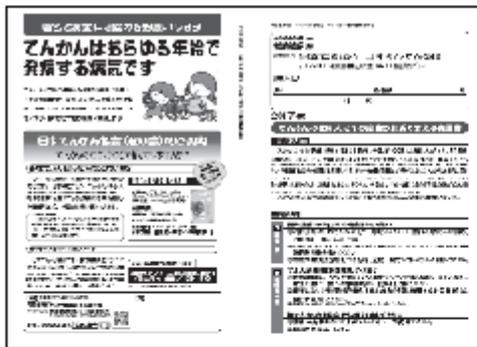
※お問合せ: 協会本部事務局

なお、このメディアセミナーは「てんかん月間 2017」中央行事の一環として開催します。

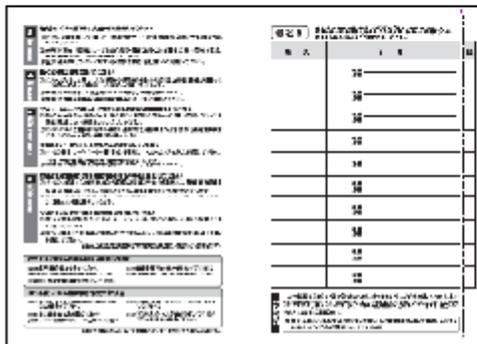
詳細は、次の案内チラシをご覧ください。

■国会請願署名の取り組み・スタート! ■

2017.09.15



表



裏

※B4サイズ

両面(裏表)印刷

2017年度国会請願署名『てんかんのある人とその家族の生活を支える請願書』が完成いたしました。
(※会員の皆さまには波 10月号に合わせてお届けします)

要望の実現はひとりひとりの活動によって得られます。
ぜひ署名活動にご協力をお願いします。

★署名用紙のダウンロード方法★

下の「2017shomei.pdfをダウンロード」というボタンをクリックすると、署名用紙がダウンロードできます。

★印刷にあたっての注意★

署名は『B4サイズ』の紙に『両面(裏表)』で印刷してください。

※下の画像参照

★送付締め切り★

2018年3月末までに事務局までご送付ください。

[2017shomei.pdfをダウンロード](#)

「こころのバリアフリー賞」推薦募集中！

2017.09.13

公益財団法人こころのバリアフリー研究会が行う「第3回こころのバリアフリー賞」の候補者募集が、行われています。

この事業は、

- ①精神疾患や障害の適正な理解と予防
- ②当事者の社会復帰と自立
- ③社会経済活動への参加

④精神保健医療福祉に関する啓発

などを行っている、個人や団体を表彰するもので、当協会も後援をしています。

自薦と他薦と、いずれも応募が可能です。

10月1日まで募集が行われていますので、是非皆さまも応募をご検討ください。

なお、本事業についての詳細は、

こころのバリアフリー賞募集事務局

TEL.03-3448-6508

<http://www.jsbfm.com/>

へ、直接お問い合わせください。

なお、次からも募集要項と応募申込書がダウンロードできます。

[3rd_kokorono_Barrier-free_prizes.pdf](#) をダウンロード

第44回全国大会(茨城大会) 申込締切せまる！

2017.09.05

10月に開催します、第44回全国大会(茨城大会)の申し込み締め切りは、9月8日(金)までです！
皆さん、お申し込みはお早めをお願いいたします。

◆第44回全国大会(茨城大会)

日 時:10月21日(土)～22日(日)

会 場:駿優教育会館(JR水戸駅前)

テーマ:「波のりこえて～ともに歩く。笑顔で生きる。～」

参加ご希望の方は、下記の「merged.pdfをダウンロード」から大会プログラムの参加申込書をダウンロードしてお申し込みください。

(会員の皆さんには、「波」7月号に同封してお届けします)

♪茨城大会特設ページもご覧ください♪

<http://www.akari-chan.com/JEA44/>

[merged.pdf](#) をダウンロード

情報誌・月刊「波」の9月号を発行しました。

2017.09.01



情報誌・月刊「波」の9月号を、9月1日に発行しました。

今月号の特集は「てんかんと私 2017～恋愛・結婚～」です。

くわしくは、本ホームページの「波・書籍・DVD」の頁でご確認ください。

<http://www.jea-net.jp/publish/index.html>

関心のある方であれば、どなたでも購入が出来ます(400円/冊:税込・送料別)。

なお、協会の正会員・賛助会員の皆さまには、各支部等を通じて支部の会報と一緒にお届けします。購読会員の皆さまには、本部事務局から直送します(代金は、会費に含まれています)。

☆「波 電子書籍サイト」

<https://e-nami.or.jp/>

協会の会員であれば、会員番号と生年月日でログインするだけで、波を電子書籍でご覧になれます。ぜひご利用ください。

【防災の日】日ごろから、くすり・医療情報の管理に心がけましょう！

2017.09.01

9月1日は、防災の日です。

さまざまな災害が、いつ私たちの生活に襲いかかるかは、誰も予想ができません。

この日を機会に、あちらこちらで災害対応のための日頃からの備えについて、情報発信が行われています。

当協会でも、特にてんかんのある人とその家族に向けた情報提供を行っています。

- くすりをどのように管理しているか
- 身近な医療機関や薬局との付き合い方
- 災害時の病気のケアと受診方法

などです。

また最近では、「お薬手帳」の有効活用や「かかりつけ薬局・薬剤師」が新たな社会資源として紹介されています。皆さんのご家庭でも、話し合ってみてはいかがでしょうか。

協会が2012年に発行した「災害対応ガイド」も、改めてご参照ください。

次からダウンロードができます。

<http://www.jea-net.jp/useful/index.html>

(独立行政法人福祉医療機構助成事業)

同じく「緊急カード」もダウンロードできますので、ご自分の病気の状態や医療情報などをしっかりと記録しておき、災害時でもより適切な医療が受けられるように準備をしておきましょう。

決して来ては欲しくない災害ですが、もし災害に遭遇してしまった場合でも慌てずに適切な対応ができるように、皆さんも日頃からの心がけを十分にしておきましょう。

作品を募集中です！(アート展 2017)

2017.08.23

本年11月に開催される「第51回日本てんかん学会学術集会」(京都)を記念して、昨年に引き続き「てんかんをめぐるアート展」の企画準備が進められており、現在作品募集が行われています。

てんかんにまつわるさまざまな“エピソード”とともに、絵画・写真・クラフト・書道などの作品を募集中です。応募締め切りは、今月末日(当日消印有効)です。

是非皆さんも、自信の作品を応募してください。

応募の詳細は、次のサイトでご確認ください。

<http://www.c-linkage.co.jp/jes51/art.html>

(※応募用紙は、下記からもダウンロードできます。)

アート展に関するお問い合わせ先は、
京都大学大学院医学研究科てんかん・運動異常生理学講座内
「てんかんをめぐるアート展」事務局
E-mail:art_ten@bpp2.kuhp.kyoto-u.ac.jp
FAX.075-751-3663
です。

なお、アート展は次のとおり開催されます。

「てんかんをめぐるアート展 2017」

会期：11月1日(水)～5日(日)

会場：京都大学総合博物館(京都市左京区吉田本町)

<http://www.museum.kyoto-u.ac.jp/>

入場料：事前申込不要(※別途入館料が必要)

皆さまのご来場を、心からお待ちしています。(アート展事務局)

[tenkan-Art2017_boshu.pdf](#) をダウンロード

[9 月] 行事予定

2017.08.17

2017年9月の行事予定をアップロードしました。

下のボタンをクリックして、予定表をダウンロードしてください。

[gyoujiyotei_2017.9.pdf](#) をダウンロード

社労士による年金教室のご案内

2017.08.08

てんかん運動にも協力をしてきている「社労士たまごの会」が、今年も障害のある人とそのご家族向けに、障害年金の勉強会を開催します。

今回は、東京・練馬区が会場です。

障害年金を専門とする社会保険労務士が、分かりやすい資料を使用して難しい障害年金制度の基本を解説します。また、個別相談の時間も設けられています。

関心のある方、お困りの方、是非ご参加ください。

日時：9月18日(月/祝) 13時～16時30分(※12時30分開場)

会場：練馬区立区民・産業プラザ「研修室1」

(西武池袋線・都営大江戸線「練馬」駅北口・徒歩1分)

<http://www.nerima-idc.or.jp/plaza/info/information.html>

内容：・当事者からのお話し

・障害年金制度の解説

・個別相談コーナー

問い合わせ先：たまごの会年金教室担当/社会保険労務士 石井良実

TEL.080-4953-2911

詳しい案内チラシは、次からダウンロードをしてください。

[nenkinkyoshitu2017.9.pdf](#) をダウンロード

WCN2017記念市民公開講座のご案内

2017.08.03

一般社団法人日本神経学会などが、本年9月16日(土)～21日(木)に京都市内で第58回学術大会と第23回世界神経学会議(WCN2017)を開催することを記念して、「市民公開講座」を行います。

この市民公開講座では、「てんかん治療最前線」(東北大学／神一敬さん)の講演も予定されています。関心のある方は、是非ご参加ください。

「市民公開講座／神経難病に挑む-明るい未来に向けて-」

日時:9月3日(日)13:00～16:15(開場12:30)

会場:京都大学百周年時計台記念館(京都大学吉田キャンパス本部構内正門正面)

定員:500人(先着順／事前申込不要)

料金:入場無料

詳細は、運営事務局(コングレ)にお問い合わせください。

<http://www.neurology-jp.org/neuro2017/>

また、9月16日(土)に開催されます、「Patients Awareness Day／患者さんとともに神経疾患を考える」の案内ちらしとともに、次からダウンロードもできます。

WCN2017_shiminkoza.pdf をダウンロード

「第40回てんかん基礎講座」の全日程を終了しました。

2017.08.02

7月21日(木)によみうりホールで開講した「第40回てんかん基礎講座」は、本日大阪商工会議所において閉講をし、全4日間の日程を終了しました。

今回も、全国から1,200人を数える受講者(東京・大阪両会場合計)を得て、大盛況でした。

各講座を担当いただいた講師の皆さま、運営にご助力をいただいた協賛企業・団体の皆さまに、改めまして御礼を申し上げます。

なお、今回の講座で使用した抄録集(テキスト)を有償配布(756円+送料/冊)します。ご希望の方は、FAXまたはE-mailで、協会事務局へお申し込みください。数に限りがありますので、先着順といたします。配布終了の際は、ご容赦ください。

また、「第41回」となる来年(2018年)の同講座は、7月24日(火)～25日(水)に大阪会場、8月9日(木)～10日(金)に東京会場を開講予定です。詳細は、協会ホームページおよび協会発行の情報誌「波」誌上等で発表いたしますので、皆さまご期待ください。

救急時・安心構築への全国調査を実施します。

2017.08.01

協会では、公益財団法人三菱財団から社会福祉事業・研究助成金を受けて、昨年から「てんかんのある人の救急搬送に関する実情把握と安心システム構築に向けた研究事業」に取り組んでいます。

今般、総務省消防庁からいただいたご意見も参考にして、全国の自治体消防本部 732 カ所に対する全国調査を行います。

この調査では、てんかん患者の搬送や救急隊員の研修などについて実情把握と課題の整理を行います。

各消防本部の皆さまにおかれましては、趣旨等をご理解いただき、期日までにご回答をくださいますよう、よろしくお願いいたします。

なお、この調査結果については、10月の「てんかん月間」期間中にメディアセミナー等を通じて公表予定です。

情報誌・月刊「波」の8月号を発行しました。

2017.08.01



情報誌・月刊「波」の8月号を、8月1日に発行しました。

今月号の特集は「障害者就業・生活支援センターを活用しよう」です。

くわしくは、本ホームページの「波・書籍・DVD」の頁でご確認ください。

<http://www.jea-net.jp/publish/index.html>

関心のある方であれば、どなたでも購入が出来ます(400円/冊:税込・送料別)。

なお、協会の正会員・賛助会員の皆さまには、各支部等を通じて支部の会報と一緒にお届けします。購読会員の皆さまには、本部事務局から直送します(代金は、会費に含まれています)。

☆「波 電子書籍サイト」

<https://e-nami.or.jp/>

協会の会員であれば、会員番号と生年月日でログインするだけで、波を電子書籍でご覧になれます。ぜひご利用ください。

[8 月] 行事予定

2017.07.31

2017年8月の行事予定をアップロードしました。

下のボタンをクリックして、予定表をダウンロードしてください。

gyoujiyotei_2017.8.pdf をダウンロード

茨城大会の特設ページができました！

2017.07.26



第 44 回全国大会(茨城大会)のための、特設ページができました。
参加申込用紙のダウンロードもできます。

ぜひご確認ください。

<茨城県支部ホームページ>

<http://www.akari-chan.com/>

※支部 HP のトップページ中央に茨城大会のボタンがありますので、クリックすると特設ページ (<http://www.akari-chan.com/JEA44/>)にいけます。

丸の内キッズジャンボリーで「ジャンボ絵本」を紹介!!

2017.07.20

夏休みの3日間、主に中学生以下の子どもと保護者を対象に毎年開催される「丸の内キッズジャンボリー」。

今年のイベントに、当協会も加盟する社会福祉法人全国心身障害児福祉財団(福祉財団)が出展します。福祉財団のブースでは、日本宝くじ協会の助成を受けて作成している「宝くじドリームジャンボ絵本」が公開されます。

※毎年全国の障害児保育を実施している保育所や認定こども園などに配布されているこのジャンボ絵本は、園児たちにく おもいやり >とく やさしさ >そしてく 勇気 >の心を育むことを目的とされています。

《丸の内キッズジャンボリー2017》

会期:8月15日(火)~17日(木)/10時~17時

会場:東京国際フォーラム(東京・有楽町)

詳しくは、専用サイトをご覧ください。

<http://www.tif-kids.jp/2017/>

なお、案内リーフレットは、次からもダウンロードできます。

[kids2017_pamphlet.pdf](#) をダウンロード

「波の会・災害対応ガイド」をご活用ください。

2017.07.09

九州北部を中心とした豪雨により、各地に被害がもたらされています。被害の大きかった地域にお住まいの皆さまにお見舞い申し上げます。

この後も、梅雨前線の影響などで降雨が続くことも予想されています。

てんかんのある人、その家族や支援者におかれては、改めて災害時の対応について皆さんで確認をして、少しでも被害が軽減できるよう準備をしましょう(※特に、薬を切らすことのないように、ご注意ください)。

2012年3月に独立行政法人福祉医療機構の社会福祉振興助成金を受けて協会が作成した「災害対応ガイド」を、是非ご活用ください。

災害がおきたときの注意点、事前対策、緊急時のための覚書、など今からでも十分に間に合います。

この防災ハンドブックは、協会ホームページの「お役立ちテキストダウンロード」から見ることができます(プリントも可)。

http://www.jea-net.jp/files/use_saigai.pdf(防災の冊子)

http://www.jea-net.jp/files/use_kinkyu.pdf(緊急カード)

波の会 災害対応 ガイド

てんかんのある人と家族・支援者のための
防災ハンドブック



 日本てんかん協会

リカバリー全国フォーラム 2017 を後援します。

2017.07.01

認定NPO法人地域精神保健福祉機構(コンボ)が行う、「リカバリー全国フォーラム2017」を、協会も後援します。

「リカバリー全国フォーラムとコンボの10年」

—「支援サービスの《見える化》とリカバリー」の先に私たちがめざすもの—

日時:8月25日(金)~26日(土)

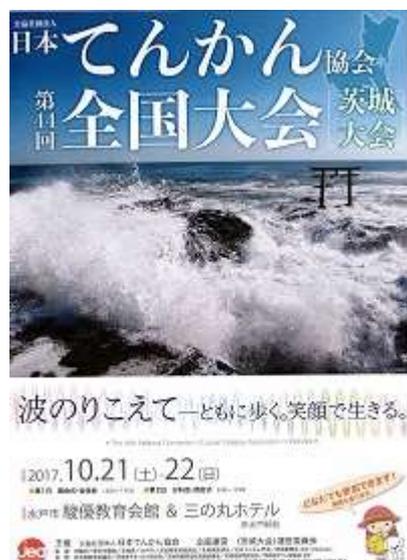
会場:帝京平成大学・池袋キャンパス本館

詳細は、次のサイトでご確認ください。

申込締切日は、7月31日(月)です。

第44回全国大会(茨城大会) 受付開始！

2017.07.01



「波のりこえて～ともに歩く。笑顔で生きる。～」

10月は「てんかんを正しく理解する月間(てんかん月間)」です。

月間の記念式典を兼ねて

第44回全国大会を茨城県で開催します。

日時: 10月21日(土)～22日(日)

会場: 駿優教育会館(JR水戸駅前)

参加ご希望の方は、下記の「merged.pdfをダウンロード」から大会プログラムの参加申込書をダウンロードしてお申し込みください。

(会員の皆さんには、「波」7月号に同封してお届けします)

※申込締切: 9月8日(金)

皆さまのご参加を、お待ちしております。

[merged.pdf をダウンロード](#)

情報誌・月刊「波」の7月号を発行しました。

2017.07.01



情報誌・月刊「波」の7月号を、7月1日に発行しました。

今月号の特集は「発作による事故を防ごう」です。

くわしくは、本ホームページの「波・書籍・DVD」の頁でご確認ください。

<http://www.jea-net.jp/publish/index.html>

関心のある方であれば、どなたでも購入が出来ます(400円/冊:税込・送料別)。

なお、協会の正会員・賛助会員の皆さまには、各支部等を通じて支部の会報と一緒にお届けします。購読会員の皆さまには、本部事務局から直送します(代金は、会費に含まれています)。

☆「波 電子書籍サイト」

<https://e-nami.or.jp/>

協会の会員であれば、会員番号と生年月日でログインするだけで、波を電子書籍でご覧になれます。ぜひご利用ください。

[7月] 行事予定

2017.06.30

2017年7月の行事予定をアップロードしました。

下のボタンをクリックして、予定表をダウンロードしてください。

[gyoujiyotei_2017.7.pdf をダウンロード](#)

池袋事故の判決報道を受けたメッセージ

2017.06.27

一昨年(2015年)の夏に、池袋駅前(東口)で発生した交通死傷事故の裁判で、本日判決がありました。

この裁判は、てんかん発作が生じる可能性をしながら自動車を運転して死傷事故を起こしたとして、運転手に危険運転致死傷罪が問われていました。

この事故が、当協会の事務所近くで発生したことと、被告人がお医者さんであったことなどから、当協会でも裁判の経過には注目をしてきました。

本件は、控訴が行われたことから、係争中の事案となります。

今回の報道を受けて、改めて交通安全に向けた次の点を、協会としても求めて参ります。

○全国どこでも、適切なてんかん治療が受けられる医療体制整備の推進を国および自治体に求めます。

○発作症状や体調不良があるときには、決してハンドルを握らないことを、改めて患者・家族・支援者に周知します。

○てんかんがあるということだけで、一律に行動制限等が行われない(個人を尊重する)社会の実現をめざします。

原薬メーカー(和歌山県)事件報道について

2017.06.26

原薬メーカーの山本化学工業(和歌山県)が、無届けで薬剤の変更を行い行政指導を受けた事件で、抗てんかん薬「ゾニサミド」の製造でも違法行為があったと報道されました。

これに関連して、国内でゾニサミドを製造・販売する各社が、情報発信を行っていますのでご案内します。

なお、ゾニサミドを処方され服用している方で、この報道を受けてご不安等があります場合には、主治医およびかかりつけの薬剤師さんにご相談されることをお勧めします。

○共和薬品工業(商品名「ゾニサミド・アメル」を製造・販売)

当該原薬の受入に際して品質試験を行っていて、品質には問題がない。当面の安定供給にも影響はない。

※共和薬品工業の発表内容については、次のホームページにて確認ができます。

<http://www.kyowayakuhin.co.jp/news/index.cgi?c=zoom&year=2017&pk=164&CATEGORY=1>

○大日本住友製薬(商品名「エクセグラン」を製造・販売)

当該製剤を使用しておらず、報道の事件とは無関係。供給上の影響もない。

※大日本住友製薬が発表した内容は、次からダウンロードできます。

全国手をつなぐ育成会大会を後援します。

2017.06.25

全国手をつなぐ育成会連合会などが主催する「第4回全国大会北海道札幌大会」が、次のとおり開催されます。

日 時： 9月 23 日(土)～24 日(日)

会 場： ロイトン札幌、他

テーマ：「今こそ創ろう！ 自信と誇りをもって生きる社会を共に」

参加費： 3,000 円～5,000 円(区分申込)、他(※要綱代別)

申込〆切： 7月 21 日(金)

知的障害の領域は、当協会の活動とも密接に関連がありますので、当協会でもこの事業を後援しています。

詳細につきましては、次にお問い合せください。

大会運営事務局：

札幌市手をつなぐ育成会

〒060-0808 札幌市北区北8条西6丁目2-15

育成会活動センター「いんくる」2階

TEL.011-738-2221 FAX.011-738-2228

<http://www.sapporo-ikuseikai.or.jp/jimu/1419/>

多くの関係者が参加され、盛会となりますことを祈念しています。

精神保健福祉士の大会を後援します。

2017.06.25

日本精神保健福祉士協会などが主催する「第 53 回日本精神保健福祉士協会全国大会・第 16 回日本精神保健福祉士学会学術集会」が、次のとおり開催されます。

日 時： 9月 15 日(金)～16 日(土)

会 場： グランキューブ大阪(大阪国際会議場)

テーマ：「ソーシャルワークを可視化する～未来への存在意義を求めて～」

参加費： 2,000 円～16,000 円(区分申込)

精神保健福祉士の資質の向上は、当協会の活動とも密接に関連がありますので、当協会でもこの事業を後援しています。

事業の詳細は、

当該全国大会・学術集会ウェブサイトから、ご確認ください。

<http://japsw.or.jp/taikai/2017/>

多くの関係者が参加され、盛会となりますことを祈念しています。

市民公開講座を札幌市で開催します。

2017.06.16

協会北海道支部が主催します、市民公開講座のお知らせです。

◆市民公開講座

日程:2017年7月8日(土)13:00~16:00

会場:日本生命札幌ビル 13F エーザイ株式会社「大ホール」
(札幌市中央区北3条4丁目1-1)※JR札幌駅より徒歩4分

演題:

「てんかんと就労」

講師／白石秀明氏(北海道大学病院)

「障がいのある方の就労について」

講師／松本健一氏(札幌障がい者就業・生活支援センター)

皆様のご参加をお待ちしております。

[shiminkoukaikouza_dspporo2017.pdf](#) をダウンロード

静岡てんかんセンターで専門職セミナーを開催します。

2017.06.12

静岡てんかん・神経医療センターにおいて、「第40回てんかん専門職セミナー」が次のとおり開催されます。

日時:8月3日(木)9時45分~16時00分

会場:独立行政法人国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター(3F)「講堂」

内容:講義1「てんかんの基本的知識」、講義2「てんかん発作時の対応と他部門との連携」、講義3「てんかん児の保育」、講義4「てんかん児のリハビリテーション」、講義5「てんかん児の指導上の留意点」、施設見学、他

対象:近隣都道府県の特別支援学校教員、静岡市内の小中学校養護教諭、保育士、幼稚園教諭、児童施設職員、等

定員:50人

参加費:無料(希望者には弁当/500円)

申込〆切： 7月 14 日(金)

詳しくは、静岡てんかん・神経医療センターのホームページをご覧ください。

<http://www.shizuokamind.org>

なお、次からも案内チラシをダウンロードできます。

40th-shizuokacenter_senmonshokuseminar.pdf をダウンロード

請願の一部が採択されました。

2017.06.08

第 193 通常国会は本日会期末を迎えましたが、多くの国会議員の皆さまのご理解を得て衆参両院に提出された「てんかんのある人とその家族の生活を支えることに関する請願」ですが、一昨年および昨年に引き続き、参議院において一部が採択され内閣に送付されました。

この請願は、啓発、医療、福祉、労働、教育、交通の6つの領域で全 10 項目の内容となっていました。今回は、参議院の厚生労働委員会を通じて、啓発、医療、福祉、労働の4つの領域6項目が採択され内閣送付となりました。

ご尽力いただきました皆さまに、心から御礼を申し上げます。

この請願活動は、今後もテーマや項目を精査しながら継続して参ります。てんかんの多様な課題について、変わらぬご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

第5代目で初の女性会長が就任しました。

2017.06.05

15 年間でんかん運動を牽引してきました鶴井啓司会長(4代目)が勇退し、昨日開催した第 40 回定時総会にて梅本里美新会長が選出され就任しました。

1973 年に都内の二つの医療機関で誕生した「親の会」と「守る会」が、1976 年に統合をして日本てんかん協会が発足しました。

初代の永井勝實会長の意志は、高橋哲郎(2代目)会長、鈴木勇二(3代目)会長、そして鶴井啓司会長に引き継がれ、協会は今年 41 年目を迎えました。

そして、5代目で当協会初の女性会長が就任いたしました。

先達の築き上げてきたてんかん運動をさらに発展すべく、梅本新会長の下に発足した理事会で、さらなる歩みを刻んで参ります。

皆さまの、変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

なお、新たな法人役員(理事・監事)のご案内を添付しています。
次からダウンロードをしてご確認ください。

2017shinyakuin_aisatsu.pdf をダウンロード

第 40 回総会を終了しました。

2017.06.04

本日午後、AP浜松町(東京都港区)において、2,460 人の正会員(委任状を含)の参加を得て「第 40 回総会」を開催し、理事会が提案した議案全てが承認されました。

熱心にご審議いただいた会員の皆さまに感謝を申し上げますとともに、これから1年間のてんかん運動への変わらぬご支援を、心からお願いいたします。

情報誌・月刊「波」6月号を発行しました。

2017.06.01



情報誌・月刊「波」の6月号を、6月1日に発行しました。

今月号の特集は「てんかんとストレス」です。

くわしくは、本ホームページの「波・書籍・DVD」の頁でご確認ください。

<http://www.jea-net.jp/publish/index.html>

関心のある方であれば、どなたでも購入が出来ます(400 円/冊:税込・送料別)。

なお、協会の正会員・賛助会員の皆さまには、各支部等を通じて支部の会報と一緒にお届けします。購読会員の皆さまには、本部事務局から直送します(代金は、会費に含まれています)。

☆「波 電子書籍サイト」

<https://e-nami.or.jp/>

協会の会員であれば、会員番号と生年月日でログインするだけで、波を電子書籍でご覧になれます。ぜひご利用ください。

[6月] 行事予定

2017.05.31

2017年6月の行事予定をアップロードしました。

下のボタンをクリックして、予定表をダウンロードしてください。

gyoujiyotei_2017.6.pdf をダウンロード

あみ結成 20 周年記念大会を後援します。

2017.05.25

全国精神障害者地域生活支援協議会が主催する「あみ結成 20 周年記念大会」が、次のとおり開催されます。

日 時： 7月 21 日(金)～22 日(土)

会 場： ワークピア横浜(横浜市中区)

テーマ：「amiversary～軌跡と未来～」

参加費： 2,000 円～9,000 円(区分申込)

当該団体の活動は、当協会の活動とも密接に関連がありますので、当協会でもこの大会を後援し 20 周年をお祝いします。

事業の詳細は、全国精神障害者地域生活支援協議会のホームページから、ご確認ください。

<http://www.ami.or.jp/taikai/338>

多くの関係者が参加され、盛会となりますことを祈念しています。

てんかん PT が政府に提言書を提出しました。

2017.05.25

昨春、国政を担う与党内にてんかん関連では始めて発足したプロジェクトチーム(PT)が、本日政府へ「てんかん対策の推進に向けた提言」を提出しました。

このPTは、公明党の「てんかん対策推進PT」(山本博司座長、横山信一事務局長)です。

昨年6月の発足以来、当協会を始め日本てんかん学会、全国てんかんセンター協議会、難治てんかんの患者家族会(ドラベ症候群とウェスト症候群)の関係団体に加え、政府機関(厚生労働省、文部科学省、警察庁)からのヒアリングを重ね、てんかん専門医療施設の見学なども、積極的に行ってきました。

今回提出された提言書では、国内のてんかん施策を進めることは、患者・家族の福祉の増進に留まらず、国の医療費の節減や社会の交通安全の推進にも寄与し、来年6月のWHO総会で日本国としても胸を張っててんかんに係る施策推進状況を報告できる、としています。

提言書は総理大臣官邸でPTの山本座長から菅義偉内閣官房長官に手渡され、菅官房長官からもてんかん対策の必要性に理解を示すコメントがありました。

国内でも、100万人の患者さんが推定されるてんかんです。誰もがかかる可能性のある病気として、社会の理解とともに患者・家族が安心して暮らせる施策を、これを機会に国としてもさらに進めてもらいたいと当協会でも期待しています。

☆「提言書」の内容は、次からダウンロードできます。

[teigen20170525_tenkanPT.pdf](#) をダウンロード

情報誌・月刊「波」5月号を発行しました。

2017.05.01



情報誌・月刊「波」の5月号を、5月1日に発行しました。

今月号の特集は「ドラベ症候群のある子の療育」です。

くわしくは、本ホームページの「波・書籍・DVD」の頁でご確認ください。

<http://www.jea-net.jp/publish/index.html>

関心のある方であれば、どなたでも購入が出来ます(400円/冊:税込・送料別)。

なお、協会の正会員・賛助会員の皆さまには、各支部等を通じて支部の会報と一緒にお届けします。購読会員の皆さまには、本部事務局から直送します(代金は、会費に含まれています)。

☆「波 電子書籍サイト」

<https://e-nami.or.jp/>

協会の会員であれば、会員番号と生年月日でログインするだけで、波を電子書籍でご覧になれます。ぜひご利用ください。

[5月]行事予定

2017.04.28

2017年5月の行事予定をアップロードしました。

下のボタンをクリックして、予定表をダウンロードしてください。

[gyoujiyotei_2017.5.pdf をダウンロード](#)

熊本地震から1年：相談支援を続けます。

2017.04.14

2016年4月14日、熊本県を中心に九州地方に甚大な被害をもたらした平成28年熊本地震から、1年を迎えました。

改めまして、被災された皆さまにお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を祈念いたします。

協会では、地震で被災されたてんかんのある人とその家族の皆さんへの相談支援を、現在も継続しています。

不安なことや悩みなどがありましたら、どうぞ協会熊本県支部へご連絡ください。

熊本県支部：TEL.096-273-7144(魚住方)

また、協会が行う相談専用ダイヤル(無料)もご利用ください。

《相談専用ダイヤル》03-3232-3811

* 毎週(平日) 月・水・金曜日 午後1時15分～午後5時

第40回てんかん基礎講座の受付を開始しました！

2017.04.07

今夏、40回目となる「てんかん基礎講座」の受講申込受付を開始しました。

てんかんのある人々と関わり合うすべての方に、てんかんについての正しい理解と知識を得ていただくための講座です。

基礎から最新情報まで幅広い内容をお届けします。

【東京会場】

7月20日(木)～21日(金)

よみうりホール(定員800人)

【大阪会場】

8月1日(火)～2日(水)

大阪商工会議所(定員 550 人)

受講料:10,000 円(協会会員割引、1日受講料金、有り)

先着順で、定員に達し次第受け付けを終了します。
早めのお申込みを、お願いします。

なお、「受講ポイントシール」での優待受講もあります。

また、前回から受付業務を、専門機関に委託しました。
お申込み・お問い合わせは「東武トップツアーズ」へお願いします。

詳細は、下記から案内リーフレットをダウンロードして、ご確認・お申込みください。

多くの皆さまの、受講申込みをお待ちしています。

[kiso2017-P.pdf](#) をダウンロード

情報誌・月刊「波」4月号を発行しました。

2017.04.01



情報誌・月刊「波」の4月号を、4月1日に発行しました。

今月号の特集は「こどもがてんかんと言われたら」です。

くわしくは、本ホームページの「波・書籍・DVD」の頁でご確認ください。

<http://www.jea-net.jp/publish/index.html>

関心のある方であれば、どなたでも購入が出来ます(400 円/冊:税込・送料別)。

なお、協会の正会員・賛助会員の皆さまには、各支部等を通じて支部の会報と一緒にお届けします。購

読会員の皆さまには、本部事務局から直送します(代金は、会費に含まれています)。

☆「波 電子書籍サイト」

<https://e-nami.or.jp/>

協会の会員であれば、会員番号と生年月日でログインするだけで、波を電子書籍でご覧になれます。ぜひご利用ください。